

地下水バイパス揚水井のくみ上げにおける一時貯留タンク に対する評価結果について(その2)

＜参考資料＞
2016年6月15日
東京電力ホールディングス株式会社

【各揚水井のトリチウム濃度】

	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	No. 10揚水井 運転状況
H27. 11. 12 (木)	6.9	/	12	/	50	/	37	/	※1	2000	720	/	汲み上げ中
H27. 11. 16 (月)	/	8.4	/	24	/	66	/	※1	/	2800	/	220	汲み上げ中
H28. 5. 2 (月)	/	9.3	/	20	/	65	/	35	/	2600	/	230	汲み上げ中
H28. 5. 5 (木)	9.6	/	4.1	/	50	/	29	/	340	2400	960	/	汲み上げ中
H28. 5. 9 (月)	/	8.3	/	23	/	70	/	35	/	2600	/	220	汲み上げ中
H28. 5. 12 (木)	4.6	/	5.5	/	49	/	34	/	310	2400	940	/	汲み上げ中
H28. 5. 16 (月)	/	11	/	※1	/	62	/	34	/	2500	/	210	汲み上げ中
H28. 5. 19 (木)	4.6	/	5.5	/	58	/	29	/	270	2300	910	/	汲み上げ中
H28. 5. 23 (月)	/	9.5	/	※1	/	60	/	42	/	2600	/	200	汲み上げ中
H28. 5. 26 (木)	8.0	/	7.3	/	※1	/	30	/	280	2400	930	/	汲み上げ中
H28. 5. 30 (月)	/	9.0	/	※1	/	57	/	34	/	2400	/	200	汲み上げ中
H28. 6. 2 (木)	3.5	/	9.4	/	※1	/	26	/	320	2300	980	/	汲み上げ中
H28. 6. 6 (月)	/	10	/	※1	/	60	/	37	/	2300	/	200	汲み上げ中
H28. 6. 9 (木)	4.8	/	7.6	/	※1	/	27	/	290	2100	920	/	汲み上げ中
①H28. 6. 13 (月) ※2	4.8	7.1	7.6	24	58	58	27	30	290	2200	920	190	汲み上げ中
②トリチウム上昇傾向評価用	4.8	7.1	7.6	24	58	58	27	30	290	3000	920	190	

※1 点検・清掃により採取中止

※2 サンプリングを実施していない揚水井については、前回の分析結果を採用。

【各揚水井の汲み上げ比率】

	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	計
③汲み上げ比 ※3	0.21	0.12	0.06	0.15	0.00	0.02	0.21	0.00	0.12	0.04	0.03	0.04	1.00

※3 No. 1～4、6、7、9～12: 6/14(火)～6/15(水)の実績をもとに算出。No. 5、8: 点検・清掃のため揚水停止。

【評価結果(一時貯留タンクのトリチウム濃度)】

	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	計
H28. 6. 6 (H28. 6. 8報告値)	0.7	1.2	0.5	3.0	0.0	0.9	4.7	2.5	36.2	78.7	32.2	7.8	168.5
H28. 6. 9 (H28. 6. 14報告値)	1.1	1.2	0.4	3.4	0.0	1.0	5.4	0.0	34.6	73.0	34.3	8.4	162.8
H28. 6. 13 (①×③)	1.0	0.9	0.4	3.5	0.0	0.9	5.6	0.0	36.2	79.3	32.2	8.2	168.1
トリチウム上昇傾向評価用 (②×③) ※4	1.0	0.9	0.4	3.5	0.0	0.9	5.6	0.0	36.2	108.1	32.2	8.2	197.0

※4 「トリチウム上昇傾向評価用」とは、2015/11/12から11/16までの上昇傾向が継続すると仮定したトリチウム濃度を設定し評価したもの

一時貯留タンク内
トリチウム濃度